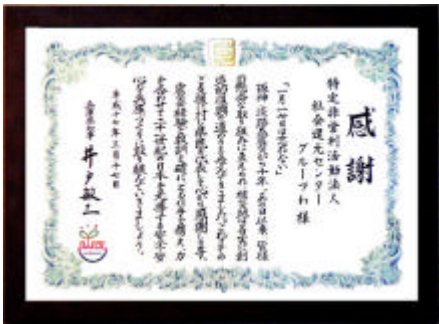


震災復興活動に対し 兵庫県知事から感謝状

去る3月28日、兵庫県総括部生活復興課から兵庫県知事名の感謝状が送られてきました。同県では震災10周年を機に3月17日県公館大会議室において開かれた「震災復興感謝のつどい」で、震災からの復旧・復興活動に従事した者や震災復興の活動記録に応募した者に対して感謝状を贈呈し、わもその対象に選ばれており、当日出席してなかったので届けられたのでした。



新グループ誕生

新しいグループが2つ発足し、それぞれの代表から紹介と勧誘のメッセージが届けられました。

大正琴プリムラ

代表(国5) 浅野 礼子

創部5年目の「大正琴プリムラ」です。卒業生の人数によりことしからグループわに加入することができました。唱歌・童謡・ポップス・流行歌等々、訪問する施設や各種イベントに適應するよう練習に励んでいます。

涙を流して喜んで頂く姿を見ると一層頑張ろうと部員一同日々精進しています。部のモットーは「楽しく、笑顔で、口ずさんで頂けること」です。

ことしも多くの方々とお逢いできるような心待ちにしています。

手話コーラス同好会

代表 山下 春美

この度、私たちKSC手話コーラス部で在学中に練習してきた、手話コーラスを愛するOB、OGが集い、再び活躍できる場として、グループわのボランティアグループとして手話コーラス同好会を発足することになりました。

手話コーラスは誰でもが親しんだ歌を唄いながら、その歌詞を「見る言葉」手話で表現する大切なコミュニケーションの手段です。

今後の活動はKSCの現役とタイアップしながら、地域福祉センター等を友愛訪問し、交流を深めていきたいと考えています。

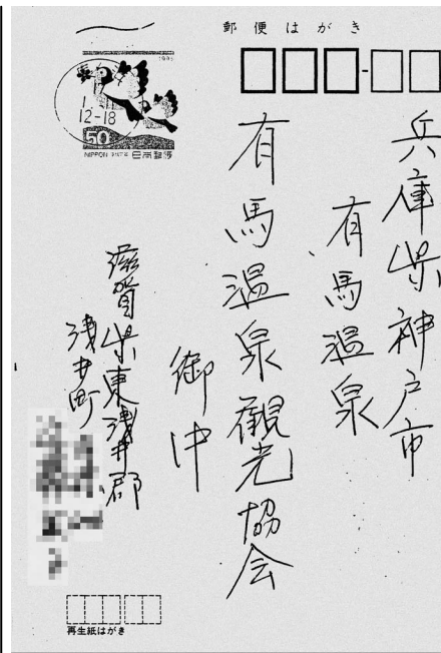
手話の知識がなくても、唄いながら楽しく覚えられ、脳の活性化に大いに役立ちますので、入部をご希望の方はわの事務局までお申し出ください。

これも嬉しい感謝状

有馬温泉観光協会から1通のハガキが転送されてきました。温泉客からの礼状ですが、ボランティアの喜びが改めて実感できる文面ですのでご紹介します。

前略

一月九日、寒い小雪降る有馬の地で太閤の湯殿館に立ち寄らせていただきガイドの坪井様に長時間のこころもる説明をいただき本当に有馬の湯の様な身体の底からのぬくもりをいただきました。生きがいですとおっしゃっておられたお姿にも感動し、私達夫婦もこれからの生き方をご指導いただいた様で心に残る一日でした。さすが有馬の歴史の中の人と説明の感で、今後とも続けていただきたいと願いつつお礼申したく、よろしくお伝え下さい。



パン販売応援員募集

障害者の方が毎週木曜日、KSC内でパンを販売していますが、その応援者を募っています。時間は午後1時半～午後3時です。報酬は未定です。してみようと思う方は事務局にお問い合わせ下さい。

FFP入園証 希望者に発行します

フルーツフラワーパーク(FFP)のご厚意で会員の皆さんに入園証(記名式)を発行しています。これを入園時にゲートで提示すると本人のみ入園料と駐車料金が無料になります。

ご希望の方はグループわ事務局(078-743-8101)までお申し出ください。

078-743-3830

専用FAXが付きました

これまでカレッジのFAXを利用させてもらっていましたが、先日専用のFAXをわ事務所に設置しました。今後はこの番号をお使いください。直接グループわ事務局のスタッフに届きます。

総会議案書同封です

総会席上でご覧頂く議案書を今回も会報と同封でお手元までお送りしています。当日はお配りいたしませんので総会には必ず各自でご持参ください。(事務局)